

## 「Yukino のニュージーランド留学生活 1 か月目」 「私の町、Cambridge」

### ◆Cambridge の概要

私の住んでいる Cambridge は人口 18,400 人で、ニュージーランドの自然を凝縮した、絵のように美しい町です。この町はサラブレッドの競走馬の産地として知られています。町の中心地には馬の銅像があります。(写真①) またボートレースやラグビー、サッカーでも有名です。



### ◆自然に囲まれた町

Cambridge には、とにかくたくさんの緑があります。写真②のように、歩道はとても広く芝がはえていて、たくさんの大きな木が立ち並んでいます。とても広いので、ウォーキングをしている人やランニングをしている人を毎日見かけます。また、町の中心地には美しい花壇がたくさんあり、毎日私たちを癒してくれます(写真③)。車を数分走らせると、また少し違った自然を見ることができます。道路の両側には、広大な牧場がはてしなく続いていて、きれいな山を見ることもできます(写真④)。また、あちらこちらで、馬や牛、羊をたくさん見ることができます。まるで違う世界にいるように感じます(写真⑤)。



### ◆住みやすい町

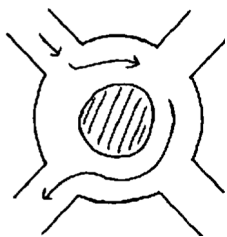
Cambridge はとても住みやすい町です。先ほど紹介したように緑が多いだけではなく、町の中心の City Centre にはいろいろなお店があり、気軽に買い物をすることができます。駐車場も充実していて、渋滞することはほとんどありません(写真⑥)。

町の中のほとんどの通りには名前がついていて、交差点には写真⑦のような通りの名前が書かれた看板が立っています。先日、ホストマザーとウォーキングをしている途中で、『シェイクスピア通り』という素敵な名前通りの通りを見つけました(写真⑧)。この看板のお蔭で私のような方向音痴の人も道に迷わずに生活することができます。また Cambridge の人たちは、とてもやさしくフレンドリーです。通り過ぎる時には“Hello!”と声をかけてくれます。レジの人たちとペットの話をしたり、学校の話をしたり、世間話をしたりします。横断歩道では、ほぼ 100%車が止まってくれます。Cambridge で生活を始めて約 1 ヶ月何度も何度も、やさしい人たちに助けられ、本当によく人のあたたかさを感じています。



### 信号がない!?

日本人ならだれでも驚くでしょう。そう、Cambridge には信号がありません。交差点には信号の代わりに写真⑨のような丸い部分があ



ります。車は必ず一時停止し、他の車が来ないことを確認してから、時計回りにここを回ります。信号無視による事故はなく、節電にもなるのですばらしいシステムだと思いました。



### ポスト、ポスト、ポスト…

写真⑩は、私の近所の家たちのポストです。初めて見た時、なんでこんなにポストが並んでいるんだ!?!と不思議に思いました。ホストファミリーに聞いたところ大きな通りから離れて、少し奥に家がある場合、ポストだけは大きな通りに出しておくそうです。

このような光景から、Cambridge の治安の良さ、また郵便配達の人に対するやさしい思いやりを感じました。Cambridge は本当にいい町です。



## 「Shopping in Cambridge」

### ◆巨大スーパー！

私の家では毎週水曜日にスーパーに買い出しに行きます。ニュージーランドのスーパーは基本的に日本と比べてとても大きいです(写真⑪)。入り口は遊園地のようになっています(写真⑫)。カートは、子供が3, 4人入るぐらい大きいです。売っている食品は日本とほとんど同じです。ですが、ニンジン、トマト、イモ、果物、バター、牛乳は売っている量が日本よりもとても多いです。かなり多いです。また、どこのスーパーに行っても、必ずナッツとお菓子の量り売りがあります(写真⑬)。私は頑張った時などに、自分へのごほうびに量り売りでおやつを買っています。さらに不思議なことに、イモは日本のようにばら売りではなく、袋に入れて売っています。1つのふくろには4kg ぐらいのイモが入っています。私の家では、イモが主食になることがとても多いため、ホストマザーは毎週イモを買います。食品だけでなく、生活用品も大量に売っています。「何でもこんなものをスーパーで売っているの?!」と思うようなものまで売っています。例えばCD、DVD です。スーパーに行くと文化の違いを直接感じることができるので、とても勉強になり楽しいです。私はスーパーが大好きです。



### ◆何でも屋さんの THE WAREHOUSE

私の家の近くには“the warehouse”というお店があります(写真⑭)。その名の通り、倉庫のように何でもあります。基本的に、何か必要なものがあれば、まず warehouse に行ってみます。たいてい何でも手に入ります。食品から日用品、服、家電製品、文房具、本、おもちゃ、農業用品など、本当に何でも売っています。100 円ショップが巨大化し、100 円均一ではなくなったようなお店です。私のプリペイド携帯もここで買いました。Top-up (チャージ) もここですることができます。高校に通うために必要なもの、例えば、文房具、お弁当、靴下などはすべてここで買いました。最初は高校生活に何が必要なのかわからず、とりあえず warehouse に行ったら店員さんにたずねてみたところ、店員さんが店中案内してくれました。さらに、親切に「XXX は City Centre の\*\*\*\* というお店の方が安いよ」ということまで教えてくれました。本当に City Centre の別のお店の方が安かったです。Cambridge の人は本当にやさしいです。



## 日本のもの、発見!!

スーパーで買い物をしていた時、いくつか日本のものを発見しました。“Green Tea”と “Rice Cracker” つまり「緑茶」と「おせんべい」です (写真⑮⑯)。緑茶を発見した時、最初は少しホッとして嬉しく感じました。しかし、よくよく見てみると、あれっ? “Green tea Berry” “Green tea Citrus” “Green tea Ginger”....それって緑茶ですか!?!と思いました。おせんべいはニュージーランドの人にも人気らしく、たくさん売っていました。私のホストシスターもおせんべいが大好きなんです。



## Tea って何!?

ある日のこと、18:30 頃に、ホストマザーが「そろそろ Tea にしましょうか」と言いました。ずいぶんと中途半端な時間にお茶をするんだなと思っていたら、なんと大きなお皿にこんもりと、バターチキンが出てきました。驚いて「こんなに食べたならお夕飯を食べられません」と言ったところ。ホストファミリーの皆に笑われたそうです。これは同じ学校の留学生から聞いた話です。ニュージーランドでは“tea”はお夕飯を意味します。決してお茶をすることではないんです！

●その他の高校留学・体験談はこちら  
<http://www.bunsai.net/ryuugaku-taikendan/>

●特定非営利活動法人 文際交流協会  
ホームページ URL <http://www.bunsai.net/>